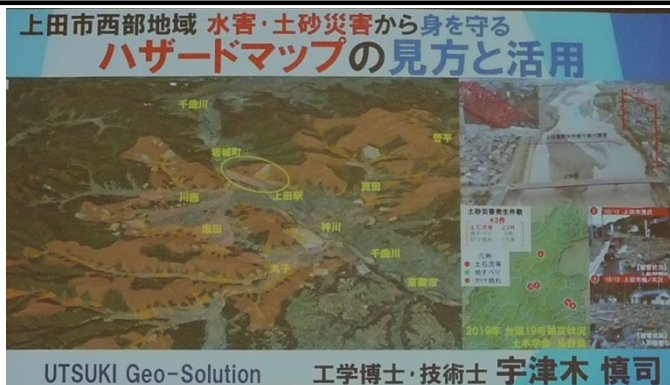


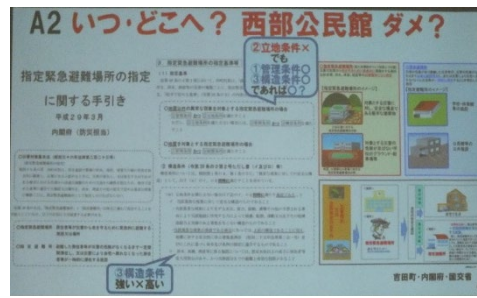
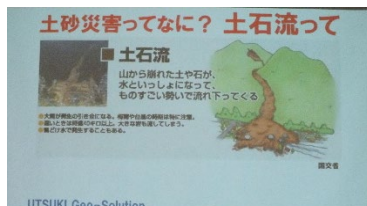
8月6日(日) 講師：工学博士 宇津木慎二先生「ハザードマップの説明と活用」講演会



県防災アドバイザー 西藤 直義 先生
工学博士/技術士 宇津木 慎二 先生



西部地域まちづくりの会
会長 小市 武志



3D 立体画像を使い、西部地域の地形の特徴をわかりやすく説明していただきました。塩尻地区は周りより低く、川の下流に当たり、曲がって出口の狭い所で洪水が起きやすい場所になっているとのこと。水害が予測された場合は、早めに秋和地区の高台に避難する事とのことでした。

